

令和7年度

千葉県クリーニング師試験 筆記試験問題用紙

【指示があるまで開いてはいけません】

(注意事項)

- 1 問題の解答は別に配付している答案用紙にマークしてください。
- 2 答案用紙には、受験番号と氏名を必ず記入してください。
- 3 試験は1時間で、問題の数は40問（解答数40）です。
- 4 各問題にはA～Dまでの4つの選択肢がありますので、正解と思うものを1つ選び、答案用紙にマークしてください。マークは、鉛筆またはシャープペンシルで答案用紙のマーク記入例にならって、枠内を濃くはっきり塗りつぶしてください。解答をまちがえた時は、消しゴムで完全に消してから、新たにマークし直してください。
正解は、1問につき1つしかないので、2つ以上マークしないでください。2つ以上マークした場合、その解答は無効になります。

【例】 問題用紙 3 日本の本州にある都府県として、正しいものの組合せは下のA～Dのうちどれか。

ア 福 岡

イ 愛 知

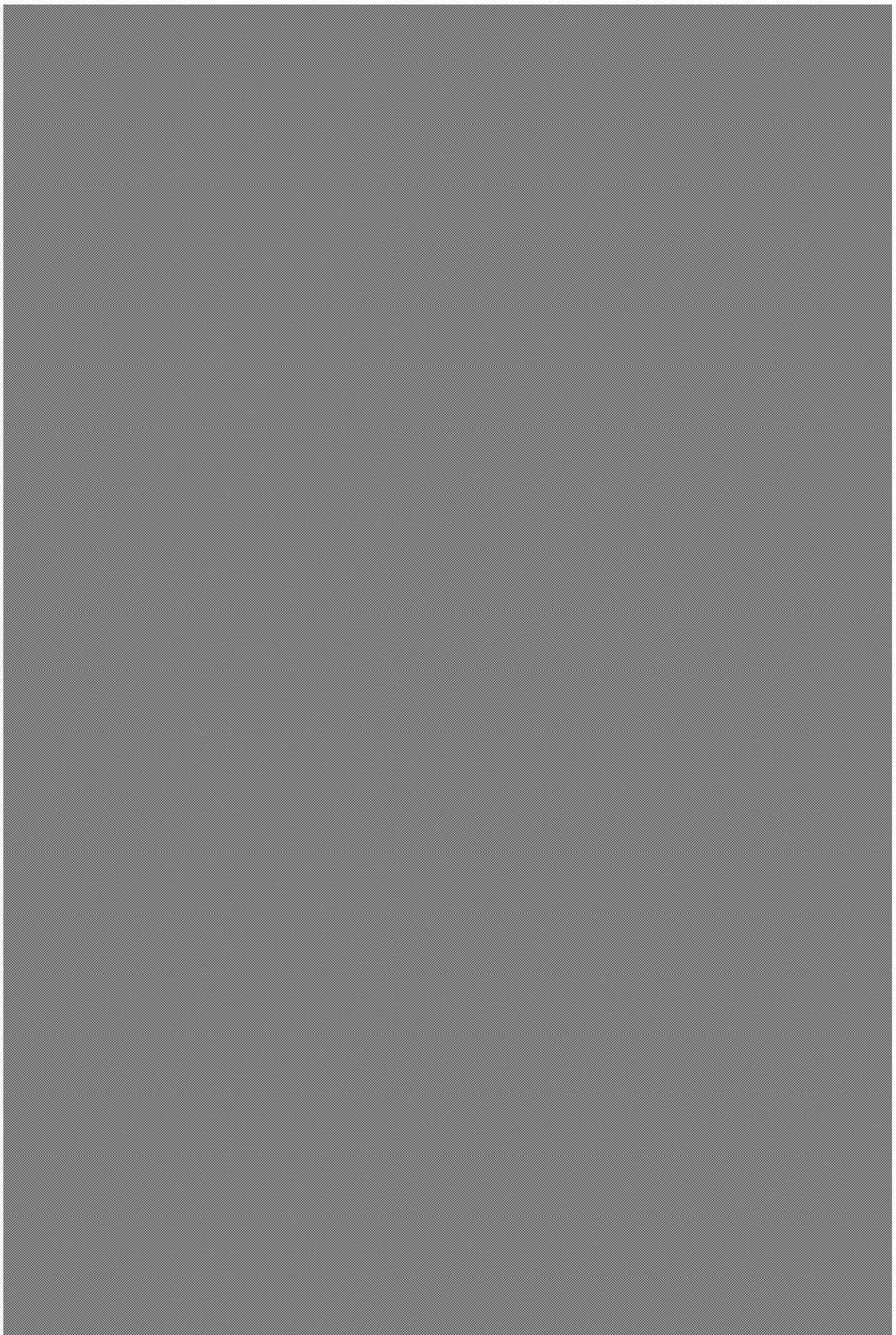
ウ 大 阪

A (アとイ) B (イとウ) C (イのみ) D (ウのみ)

正解は B ですので、答案用紙の B 列のマークを鉛筆等ではっきり塗りつぶしてください。

答案用紙 3    

- 5 試験終了時、答案用紙を回収します。この問題用紙は、持ち帰ることができます。



衛生法規に関する知識

1 クリーニング業法第1条に定められた目的について述べた文であるが、正しいものの組合せは下のA～Dのうちどれか。

- ア クリーニング業に対して、利用者保護の見地から必要な指導及び取締りを行う。
- イ クリーニング業の経営を公共の福祉に適合させる。
- ウ クリーニング師の社会的地位を向上させる。

A (アとイ) B (アとウ) C (イとウ) D (イのみ)

2 クリーニング業法第2条に定められた定義について述べた文であるが、正しいものの組合せは下のA～Dのうちどれか。

- ア 「クリーニング所」とは、洗たく物の処理をする営業者の施設をいい、受取及び引渡しのみを行う施設は含まない。
- イ 「クリーニング業」とは、溶剤又は洗剤を使用して、衣類その他の繊維製品又は皮革製品を原型のまま洗たくする営業をいう。
- ウ 「営業者」とは、クリーニング業を営む者をいい、洗たくをしないで洗たく物の受取及び引渡しをすることを営業とする者も含む。

A (アとイ) B (イとウ) C (イのみ) D (ウのみ)

3 クリーニング業法における営業者の衛生措置等について述べた文であるが、誤っているものの組合せは下のA～Dのうちどれか。

- ア 営業者は、クリーニング所以外において、営業として洗たく物の処理を行い、又は行わせてはならない。
- イ 営業者は、洗たく物の洗たくをするクリーニング所に、業務用の機械として、洗濯機及び脱水機をそれぞれ複数台備えなければならない。
- ウ 洗濯物は、必ずしも洗濯又は仕上げを終わったものと終わらないものに区分しておく必要はない。

A (アとイ) B (アとウ) C (イとウ) D (アのみ)

4 クリーニング業法における利用者に対する説明義務等について述べた文であるが、正しいものの組合せは下のA～Dのうちどれか。

- ア 洗濯物の受取及び引渡しをするに際して、利用者に対し、苦情の申出先を明示する必要はない。
- イ 洗濯物の受取をしようとするときは、利用者との間で、破損等した場合の補償金額について必ず取り決めておかななければならない。
- ウ 洗濯物の受取及び引渡しをしようとするときは、あらかじめ、利用者に対し、洗濯物の処理方法等について説明するように努めなければならない。

A (アとイ) B (イとウ) C (アとウ) D (ウのみ)

5 クリーニング業法におけるクリーニング所の事業者の届出について述べた文であるが、誤っているものの組合せは下のA～Dのうちどれか。

- ア クリーニング所を開設しようとする者は、クリーニング所の位置、構造設備及び従事者数などの必要な事項をあらかじめ都道府県知事に届け出なければならない。
- イ クリーニング所を開設しないで洗濯物の受取及び引渡しをすることを営業しようとする者は、必要な事項をあらかじめ都道府県知事に届け出なければならない。
- ウ クリーニング所を廃止したときは、都道府県知事への届出は不要である。

A (アとイ) B (アとウ) C (イとウ) D (ウのみ)

6 クリーニング業法施行規則で規定されている、クリーニング所の開設の届出に記載が必要な事項として、正しいものの組合せは下のA～Dのうちどれか。

- ア クリーニング所開設の予定年月日
- イ クリーニング所の営業時間
- ウ クリーニング所における洗濯物の取扱量

A (アとイ) B (アとウ) C (イとウ) D (アのみ)

7 クリーニング業法におけるクリーニング師の研修について述べた文であるが、正しいものの組合せは下のA～Dのうちどれか。

- ア 営業者は、そのクリーニング所の業務に従事するクリーニング師に対し、都道府県知事が指定した研修を受ける機会を与えなければならない。
- イ クリーニング所の業務に従事するクリーニング師は、都道府県知事が指定した研修を受けなければならない。
- ウ クリーニング所の業務に従事するクリーニング師は、業務に従事した後3年以内に都道府県知事が指定した研修を受けるものとする。

A (アとイ) B (アとウ) C (イとウ) D (アのみ)

8 クリーニング業法施行規則で規定されている、消毒を要する洗たく物として、正しいものの組合せは下のA～Dのうちどれか。

- ア ホテル、旅館で使用された寝具
- イ 手ぬぐい、タオル
- ウ おむつ、パンツ

A (アとイ) B (アとウ) C (イとウ) D (ウのみ)

9 クリーニング師免許証について述べた文であるが、誤っているものの組合せは下のA～Dのうちどれか。

- ア クリーニング師試験に合格した者は、クリーニング所を開設しようとする所在地の都道府県知事に対し、免許の申請を行わなければならない。
- イ クリーニング師免許証を破り、汚し、又は失ったときは、1か月以内に再交付の申請をしなければならない。
- ウ クリーニング師は、住所を変更したときは、1か月以内に、免許証の訂正の申請をしなければならない。

A (アとイ) B (アとウ) C (イとウ) D (ウのみ)

10 クリーニング師試験について述べた文であるが、誤っているものの組合せは下のA～Dのうちどれか。

- ア クリーニング師試験は、都道府県知事が行う。
- イ 都道府県知事は、試験事務の全部又は一部を都道府県知事の指定する者に行わせることができる。
- ウ 都道府県知事は、少なくとも毎年1回以上、クリーニング師試験を行わなければならない。

A (アとイ) B (アとウ) C (イとウ) D (イのみ)

公衆衛生に関する知識

- 1 1 WHO (世界保健機関) 憲章における健康の定義について述べた文であるが、() の中に入る語句の組合せで、正しいものは下のA～Dのうちどれか。

健康とは、肉体的、(ア) 及び (イ) によい状態にあることであり、単に疾病又は虚弱でないということではない。

	ア	イ
A	栄養的	衛生的
B	精神的	社会的
C	生理的	経済的
D	感情的	文化的

- 1 2 「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づく感染症類型と感染症名の組合せとして、正しいものは下のA～Dのうちどれか。

- A 1類感染症 — 急性灰白髄炎
- B 3類感染症 — 炭疽
- C 4類感染症 — 手足口病
- D 5類感染症 — マイコプラズマ肺炎

13 HIV（ヒト免疫不全ウイルス）と後天性免疫不全症候群（エイズ）について述べた文であるが、誤っているものは下のA～Dのうちどれか。

- A 後天性免疫不全症候群とは、HIVの感染によって免疫不全が生じ、悪性腫瘍などの指標疾患の1つ以上が明らかに認められた状態をいう。
- B 後天性免疫不全症候群は、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」において、5類感染症に指定されている。
- C HIVの感染経路は、主に「性的接触による感染」「血液を介しての感染」「母子感染」である。
- D 現在は、抗ウイルス薬を用いた多剤併用療法が進歩し、早期にHIVの感染を知り、発症前に治療を開始することができれば、体内のHIVを完全に排除することが可能である。

14 病原体と感染症の組合せとして、正しいものは下のA～Dのうちどれか。

- A 細菌 — コレラ、風疹
- B ウイルス — ジフテリア、狂犬病
- C スピロヘータ — ワイル病、梅毒
- D 原虫 — マラリア、つつが虫病

15 クリーニング業におけるテトラクロロエチレンの労働衛生管理について述べた文であるが、誤っているものは下のA～Dのうちどれか。

- A 特定化学物質作業主任者は、特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習を修了した者のうちから選任しなければならない。
- B 作業環境評価基準で定められているテトラクロロエチレンの管理濃度は25ppmである。
- C テトラクロロエチレンを取り扱う屋内作業場においては、6か月以内ごとに1回、作業環境測定士による作業環境測定を行わなければならない。
- D 作業環境測定の記録及びその評価の記録は、30年間保存しなければならない。

16 腸管出血性大腸菌について述べた文であるが、誤っているものは下のA～Dのうちどれか。

- A 腸管出血性大腸菌の感染経路は、菌に汚染された飲食物を摂取することなどによる経口感染である。
- B 毒力の強いベロ毒素を産生し、溶血性尿毒症症候群（HUS）等の合併症を引き起こすことがある。
- C 熱やアルコールに抵抗性のある芽胞を形成し、環境中に広く存在する。
- D 牛等の反芻動物^{はんすう}では、腸管出血性大腸菌を保菌していることがあり、これまでに、ふれあい動物イベント、搾乳体験等を原因とする感染事例が報告されている。

17 地域保健法第6条で定められた保健所の業務として、誤っているものは下のA～Dのうちどれか。

- A 住宅、水道、下水道、廃棄物の処理、清掃その他の環境の衛生に関する事項
- B 消費生活の安定及び向上に関する事項
- C 公共医療事業の向上及び増進に関する事項
- D 医事及び薬事に関する事項

18 水質汚濁防止法に基づく「生活環境に被害を生じるおそれがある程度の排出水」の排出基準項目として、誤っているものは下のA～Dのうちどれか。

- A 水素イオン濃度
- B 浮遊物質
- C フェノール類含有量
- D カドミウム及びその化合物

19 建築基準法に基づくドライクリーニングを営む工場の用途地域規制について述べた文であるが、正しいものは下のA～Dのうちどれか。

- A 準住居地域では、ドライクリーニングを営む工場の立地において制限は設けられていない。
- B 引火性溶剤を用いるドライクリーニングを営む工場は、準工業地域で立地可能である。
- C 第一種住居地域では、ドライクリーニングを営む工場の立地を一律に禁止している。
- D 商業地域では、ドライクリーニングを営む工場の立地において制限は設けられていない。

20 「クリーニング所における衛生管理要領」における指定洗濯物（クリーニング業法施行規則第1条に規定する洗濯物）の一般的な消毒方法について述べた文であるが、誤っているものは下のA～Dのうちどれか。

- A 蒸気による消毒は、蒸気がま等を使用し、100℃以上の湿熱に10分間以上触れさせる。
- B 熱湯による消毒は、80℃以上の熱湯に10分間以上浸す。
- C さらし粉、次亜塩素酸ナトリウム等を使用し、その遊離塩素20ppm以上の水溶液中に10℃以上で5分間以上浸す。
- D 逆性石ケン液、両性界面活性剤等の殺菌効果のある界面活性剤を使用し、その適正希釈水溶液中に30℃以上で30分間以上浸す。

洗たく物の処理に関する知識

21 JIS L0001:2024における繊維製品の取扱いに関する表示記号とその意味について述べた文であるが、誤っているものは下のA～Dのうちどれか。

A		液温は40℃を限度とし、手洗いによる洗濯処理ができる
B		ぬれ干し乾燥が良い
C		石油系溶剤またはデカメチルペンタシクロシロキサンによる弱いドライクリーニング処理ができる
D		酸素系漂白剤による漂白処理が可能であるが、塩素系漂白剤による漂白処理は禁止

22 繊維の分類と組成表示のための指定用語（表示名）の組合せとして、正しいものは下のA～Dのうちどれか。

- A 合成繊維 —— アラミド、ビニロン
- B 半合成繊維 —— アセテート、モダクリル
- C 植物繊維 —— 絹、炭素繊維
- D 再生繊維 —— キュプラ、ポリ乳酸

23 ボンディング加工布の特徴について述べた文であるが、正しいものは下のA～Dのうちどれか。

- A 布に合成樹脂をコーティングした加工布である。
- B 接着剤を塗布した布に短い繊維を電氣的に植毛した加工布である。
- C 接着剤などで布と布を貼り合せた加工布である。
- D 合成樹脂と発泡剤を混ぜたものを布に塗布し熱処理を加えた加工布である。

24 衣類の虫害について述べた文であるが、誤っているものは下のA～Dのうちどれか。

- A ヒメマルカツオブシムシやイガの幼虫が、繊維を食害する。
- B たんぱく質のシミが付着していても、化学繊維であれば食害を受けることはない。
- C 防虫加工は、衣類に防虫加工剤を付着させることで防虫効果が得られる。
- D 羊毛は、害虫による食害を受けやすい。

25 繊維素材の伸縮要因である緩和収縮について述べた文であるが、正しいものは下のA～Dのうちどれか。

- A 布地の製造過程で受けた歪みが、物理力などの影響を受けて元の安定した状態に戻るために生じる。
- B 高温処理によって繊維の分子構造が変化するために生じる。
- C 繊維が吸水して膨潤すると、布地の間隔が変化するために生じる。
- D 水分や熱、物理力により繊維表面のスケールが絡み合うことで生じる。

26 界面活性剤について述べた文であるが、誤っているものは下のA～Dのうちどれか。

- A 界面張力を増加させる働きがある。
- B 一分子中に親油基と親水基を持ち、水に入れるとミセルを形成する。
- C イオン別に分類するとアニオン、カチオン、ノニオン及び両性イオンに分けることができる。
- D 浸透、吸着、湿潤する働きがある。

27 石油系ドライクリーニングの溶剤管理について述べた文であるが、誤っているものは下のA～Dのうちどれか。

- A 洗浄で汚れた溶剤を、ポンプで循環させてフィルターで不溶性の汚れを除去する。
- B 不適切な溶剤管理により、洗濯物の再汚染が生じることがある。
- C 溶け込んだ油性汚れを除去するため、洗浄の都度、必ず溶剤を蒸留する必要がある。
- D 石油系ドライ機には、カートリッジフィルターが一般的に使用されている。

28 ランドリーについて述べた文であるが、誤っているものは下のA～Dのうちどれか。

- A 石けん、洗剤、アルカリ剤、漂白剤などを用いて、ドラム式洗濯機で温水洗いする洗濯方法である。
- B 無色透明、無味無臭、硬水の水が、ランドリー用水として適している。
- C 洗濯物を洗濯機に入れる前に、品目別や色別、さらに素材別で分類する必要がある。
- D 糊剤は、布に光沢とハリを与える目的で使用される。

29 JIS L0001：2024で規定されているウエットクリーニングの定義について述べた文であるが、()の中に入る語句の組合せで、正しいものは下のA～Dのうちどれか。

洗剤及び／又は水洗いによる影響を(ア)ために、水洗い・すすぎ及び遠心脱水時に(イ)などを使用する場合もある特殊な技術を用いた(ウ)による(エ)の水洗い処理

	ア	イ	ウ	エ
A	最小限度に抑える	加工剤	有資格者	衣類等
B	最大限に発揮する	添加剤	専用機械	繊維製品
C	最小限度に抑える	添加剤	業者	繊維製品
D	最大限に発揮する	加工剤	技術者	衣類等

30 皮革製品のクリーニングについて述べた文であるが、誤っているものは下のA～Dのうちどれか。

- A スエード製品は、前処理としてサンドブラストでしみや汚れ部分を除去する。
- B おがくずやコーンパウダーに専用の洗剤や艶出し剤、帯電防止剤を含ませてタンブルし、汚れをパウダーに吸着させて洗う。
- C 染色堅ろう度が弱く、クリーニングで脱色しやすいため、必要に応じて色修正を行う。
- D カビの発生に注意し、乾燥剤を入れて涼しい場所に保管する。

洗たく物の処理に関する技能（I）

3 1 クリーニング業に適した繊維の鑑別方法について述べた文であるが、誤っているものは下のA～Dのうちどれか。

- A 繊維自体の伸縮性など外観から鑑別する。
- B 燃やした時の燃え方、臭い、灰などから鑑別する。
- C 試薬に対する溶解性から鑑別する。
- D 特定の染料に対する色の変化から鑑別する。

3 2 油性のシミの見分け方について述べた文であるが、誤っているものは下のA～Dのうちどれか。

- A 周囲の輪郭は、はっきりしていないものが多い。
- B 万能pH試験紙で、酸性またはアルカリ性を示す。
- C 噴霧した水をはじく。
- D 一般に生地が透けて見え、手触りが柔らかい。

3 3 成分不明のシミ抜き処理の一般的な順序として、正しいものは下のA～Dのうちどれか。

- A 水溶性処理 → 油性処理 → 酵素処理 → 還元漂白処理 → 酸化漂白処理
- B 油性処理 → 水溶性処理 → 酵素処理 → 還元漂白処理 → 酸化漂白処理
- C 水溶性処理 → 油性処理 → 酵素処理 → 酸化漂白処理 → 還元漂白処理
- D 油性処理 → 水溶性処理 → 酵素処理 → 酸化漂白処理 → 還元漂白処理

3 4 ランドリーで使用する次亜塩素酸ナトリウムについて述べた文であるが、誤っているものは下のA～Dのうちどれか。

- A 衣類殺菌の効果もある。
- B 経時とともに分解され、漂白効果が低下する。
- C アクリルや染色物に適している。
- D 低温で漂白効果がある。

35 シミ抜きで使用する機材について述べた文であるが、正しいものは下のA～Dのうちどれか。

- A スチームガンは、スチームの噴射によりシミを除去する機械である。
- B 超音波シミ抜き機は、水溶性のシミに対して最も効果的である。
- C ヘラは、シミ抜き剤の作用を加熱することで促進させる時に、熱を加えるための道具として使用する。
- D チェストロール機は、シミ抜き液をピストル型のガンから噴射してシミを除去する機械である。

36 漂白剤として過酸化水素が使用できる繊維のうち、誤っているものは下のA～Dのうちどれか。

- A ナイロン
- B 綿
- C スパンデックス
- D 毛

37 洗濯物の仕上げについて述べた文であるが、正しいものは下のA～Dのうちどれか。

- A 仕上げに必要な条件は、「湿気」「圧力」「時間」の3つである。
- B ランドリーにおける仕上げは、布にハリと光沢を与えるのに加え、殺菌消毒作用がある。
- C ウールプレス機は、ランドリー用プレス機とは全く異なる構造であり、ハンガーにつるして小室に入れ、蒸気を吹きつけて仕上げる。
- D ガーメントフィニッシャーは、加熱した上ゴテと下ゴテとの間に品物をはさんで加圧して仕上げる。

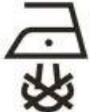
38 ストレッチ素材の衣服をクリーニング処理する際の注意点について述べた文であるが、誤っているものは下のA～Dのうちどれか。

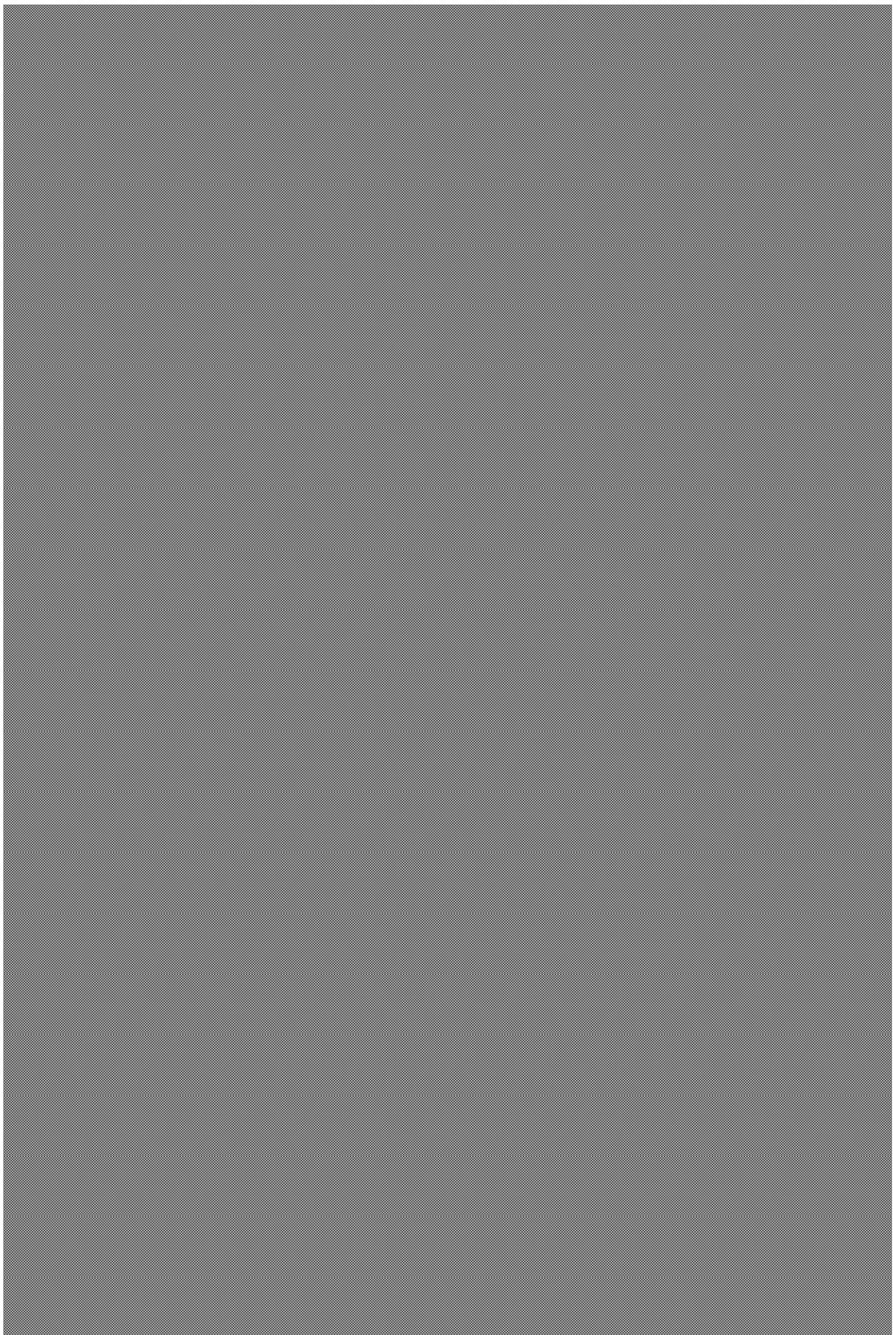
- A 高温でのタンブラー乾燥や、蒸気アイロンによって、生地が変形しやすい。
- B ドライクリーニング溶剤により可塑剤が溶出し、硬化することがある。
- C ポリウレタンは染色堅ろう度が低く、特に濃色の衣服では液汚染が生じやすい。
- D 経時劣化によりポリウレタン弾性糸が切断され、糸が飛び出すことがある。

39 ドライクリーニングにおけるタンブル乾燥機による火災事故防止対策について述べた文であるが、誤っているものは下のA～Dのうちどれか。

- A 精油などの油汚れが残らないように、乾燥前にできるだけ洗浄で除去する。
- B 乾燥後の洗濯物は、乾燥機内に放置しておき温度が十分に下がってから取り出す。
- C 乾燥後の洗濯物をワゴン車等に積む場合、量を分割するなどして放熱状態をよくする。
- D 乾燥機のリントフィルターは、定期的に清掃を行う。

40 JIS L0001：2024における繊維製品の取扱いに関する表示記号とその意味について述べた文であるが、正しいものは下のA～Dのうちどれか。

A		底面温度190℃を限度としてアイロン仕上げ処理ができる
B		洗濯処理後のタンブル乾燥処理ができる 高温乾燥：排気温度の上限は90℃
C		底面温度120℃を限度としてスチームなしでアイロン仕上げ処理ができる
D		洗濯処理後のタンブル乾燥処理ができる 低温乾燥：排気温度の上限は40℃



令和7年度

千葉県クリーニング師試験 実技試験問題用紙

【指示があるまで開いてはいけません】

(注意事項)

1 問題の解答は別に配付している答案用紙にマークしてください。マークは答案用紙のマーク記入例にならって、枠内を鉛筆またはシャープペンシルで濃くはっきり塗りつぶしてください。解答をまちがえた時は、消しゴムで完全に消してから、新たにマークし直してください。

正解は、1つの繊維及びシミにつき1つしかないので、2つ以上マークしないでください。2つ以上マークした場合、その解答は無効になります。

2 答案用紙には、受験番号と氏名を必ず記入してください。
別冊表紙の右下の受験番号欄に受験番号を記入してください。

3 試験は10分間で、問題の数は2問（解答数10）です。

4 繊維の鑑別についての注意点

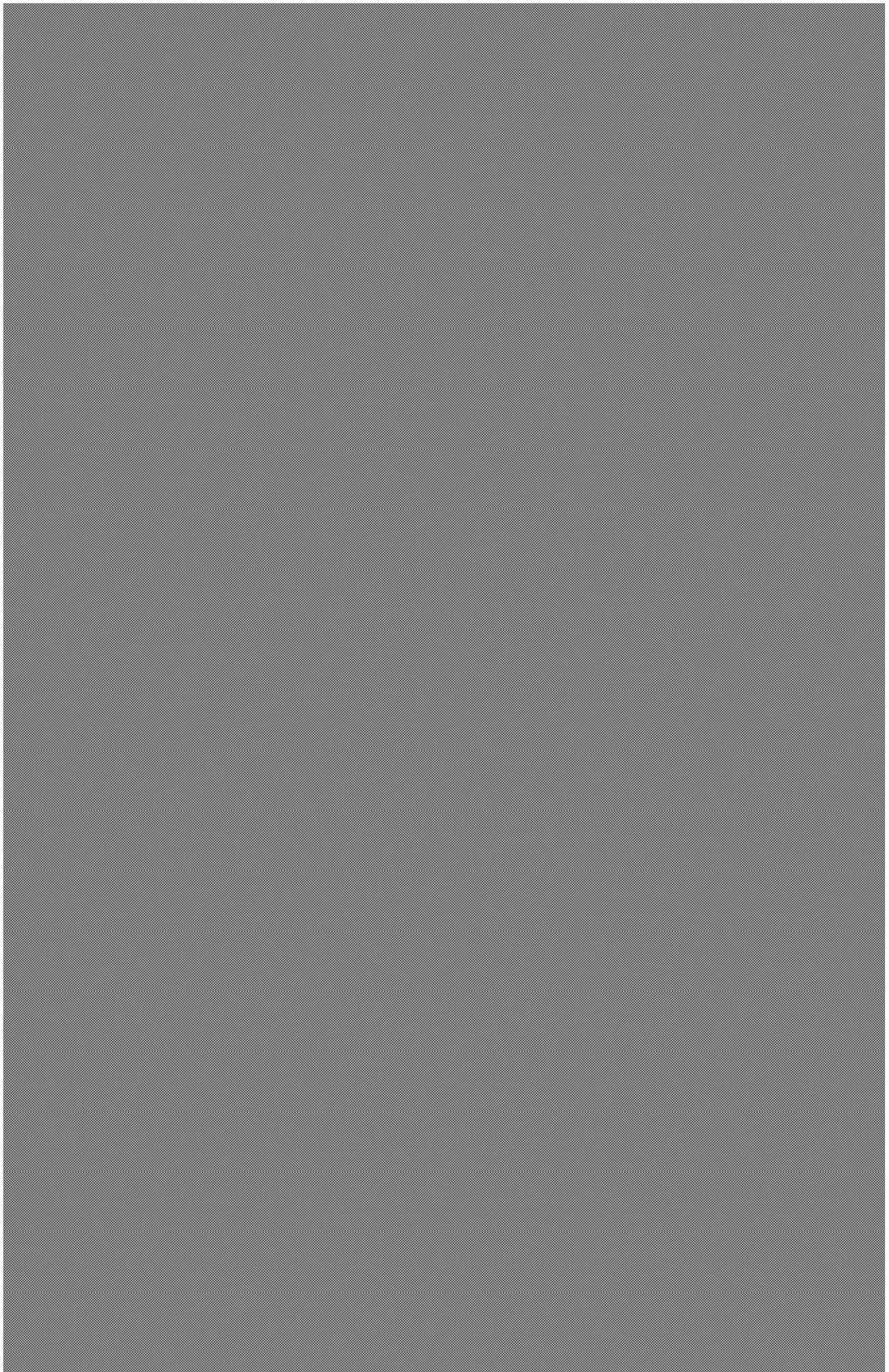
- (1) 問題用紙とは別に繊維を貼付した別冊①があります。繊維1～5に対して、正解と思う繊維名を「繊維の種類」ア～カから選び、答案用紙にマークしてください。
- (2) 繊維は外観や手ざわりから鑑別し、燃やしたり、折り曲げたり、切ったりしないでください。

5 シミの鑑別についての注意点

- (1) 問題用紙とは別にシミをつけた白色布を貼付した別冊②があります。シミI～Vに対して、正解と思うシミ名を「シミの種類」ア～クから選び、答案用紙にマークしてください。また、それぞれのシミを落とすのに最も適した薬品を「シミ抜き薬品」A～Cから選び、答案用紙にマークしてください。
- (2) シミは外観や手ざわりから鑑別してください。
- (3) マーク記入例：シミの種類が「オ」、シミ抜き薬品が「C」の場合

シミの種類	<input type="radio"/> ア	<input type="radio"/> イ	<input type="radio"/> ウ	<input type="radio"/> エ	<input checked="" type="radio"/> オ	<input type="radio"/> カ	<input type="radio"/> キ	<input type="radio"/> ク
シミ抜き薬品	<input type="radio"/> A	<input type="radio"/> B	<input checked="" type="radio"/> C					

6 試験終了時、答案用紙及び別冊を回収します。この問題用紙は、持ち帰ることができません。



問1 (繊維の鑑別)

別冊①に貼付してある1～5の繊維を外観や手ざわりから鑑別して、下記「繊維の種類(ア～カ)」の中から該当するものを1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

なお、同じ記号を複数の解答欄にマークした場合は、その記号がマークされた解答は全て無効とします。

【繊維の種類】

ア：麻

イ：ナイロン

ウ：レーヨン

エ：絹

オ：毛

カ：綿

問2 (シミの鑑別)

別冊②に貼付してあるⅠ～Ⅴのシミを外観や手ざわりから鑑別して、下記「シミの種類(ア～ク)」の中から該当するシミを1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

また、それぞれのシミについて、シミ抜き処理に最も適する薬品を下記「シミ抜き薬品(A～C)」の中から1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

なお、「シミの種類(ア～ク)」について同じ記号を複数の解答欄にマークした場合は、その記号がマークされた解答は全て無効とします。

【シミの種類】

ア：油性マジック

イ：口紅

ウ：しょう油

エ：油性ボールペン

オ：赤ワイン

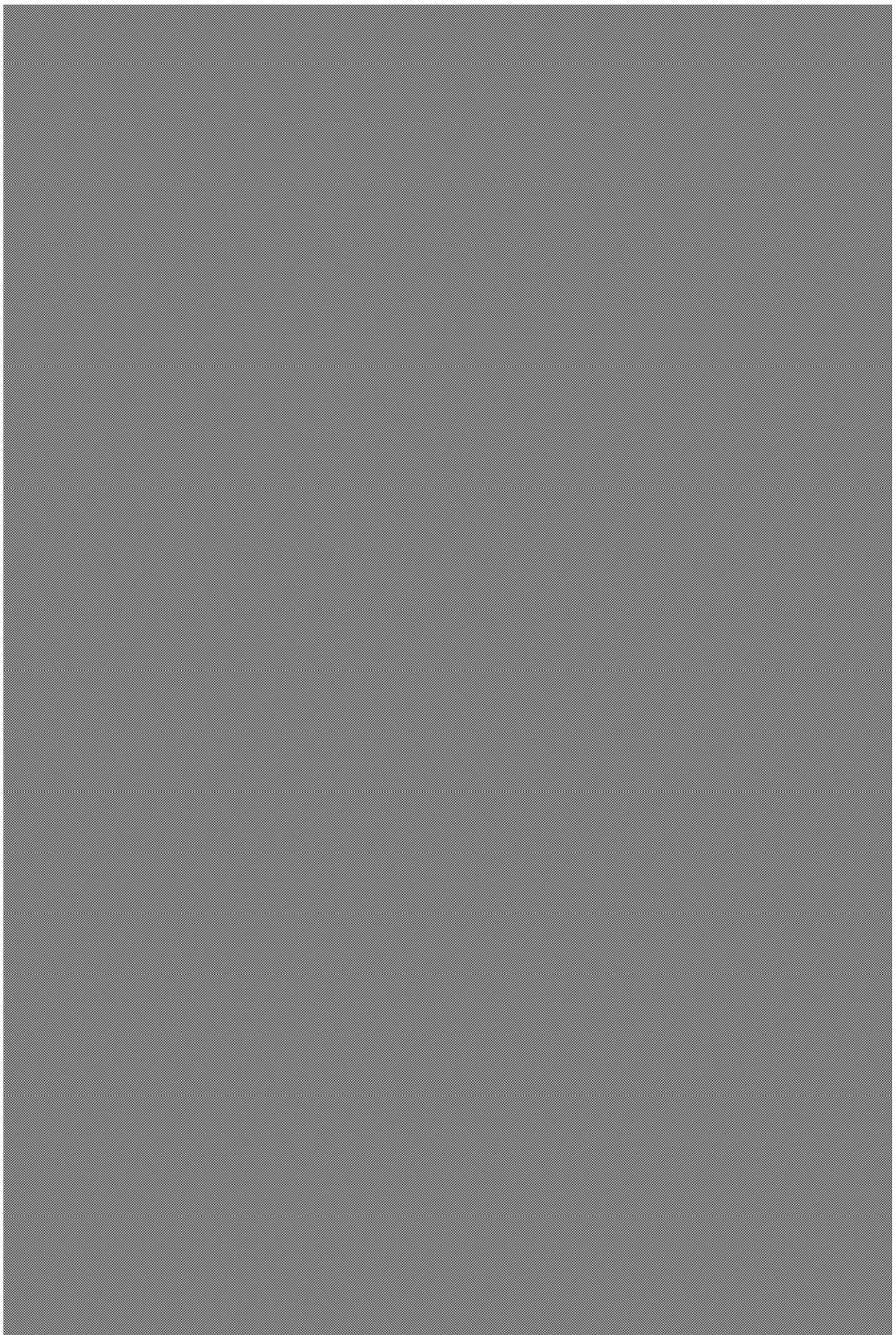
カ：鉄サビ

キ：新しい機械油

ク：^{にかわ}膠系墨汁

【シミ抜き薬品】

シミⅠ	A：シンナー B：タンニン系シミ抜き剤 C：石油系溶剤
シミⅡ	A：石油系溶剤 B：たんぱく質分解酵素 C：ヒドロサルファイト
シミⅢ	A：中性洗剤 B：シンナー C：しゅう酸
シミⅣ	A：アセトン B：石油系溶剤 C：たんぱく質分解酵素
シミⅤ	A：たんぱく質分解酵素 B：石油系溶剤 C：タンニン系シミ抜き剤



令和7年度千葉県クリーニング師試験 解答

- 筆記による出題は40問（解答数40）、実技は繊維とシミをそれぞれ5種類ずつ鑑別する。

衛生法規に関する知識		公衆衛生に関する知識		洗たく物の処理に関する知識	
1	D	11	B	21	B
2	B	12	D	22	A
3	C	13	D	23	C
4	D	14	C	24	B
5	D	15	A	25	A
6	D	16	C	26	A
7	A	17	B	27	C
8	C	18	D	28	B
9	B	19	B	29	C
10	D	20	C	30	B

洗たく物の処理に関する技能 (I)		繊維の鑑別		シミの鑑別・シミ抜き薬品		
31	D	1	エ (絹)	I	ウ (しょう油)	B
32	B	2	イ (ナイロン)	II	イ (口紅)	A
33	D	3	カ (綿)	III	ア (油性マジック)	B
34	C	4	ウ (レーヨン)	IV	ク (膠系墨汁)	C
35	A	5	ア (麻)	V	オ (赤ワイン)	C
36	A	×	オ (毛)	×	エ (油性ボールペン)	×
37	B			×	カ (鉄サビ)	×
38	B			×	キ (新しい機械油)	×
39	B					
40	C					